



## 婦中熊野地区社会福祉協議会の状況

令和6年3月現在			設立年月	昭和54年4月	
会長	松田 猛久		副会長	杉林 清則 ・ 池内 明人	
事務局所在地	地区センター内 ・ <span style="border: 1px solid black; border-radius: 50%; padding: 2px;">公民館内</span> ・ その他（会長、事務局長宅等）				
事務局TEL	076-465-2495	事務局FAX	076-465-2496	事務担当	竹内 隆司
人口	3,636 人	世帯数	1,459 世帯	高齢化率	28.9 %
主な活動等	<p>1. 婦中熊野社会福祉協議会の業務改革</p> <p>災害や事故等時に一人暮らし高齢者など要援護者を一人も見逃さないことを目的に、 他の社会福祉協議会見学や懇談会を重ね、地区見守り体制を構築中である。</p> <p>2. 配食サービスの実施（年10回）</p> <p>70歳以上の一人暮らし高齢者を対象とし、民生委員・給食ボランティアと連携し、お弁当を届けた。その際に話をして日常の困りごとを聞いている。</p> <p>3. 地区広報紙に社協記事（年4回）</p> <p>地区社協で活動したものや話題を掲載し、地区に全戸配布している。</p> <p>4. 一人暮らし高齢者といきいきクラブとのふれあい交流会（年6回）</p> <p>一人暮らし高齢者を公民館に招待しゲームや講演会等を行った。 また、バスに乗り地域外に連れ出し交流を深めた。</p>				
	いきいきクラブによる手作り小物作		ガールスカウトによる友愛訪問		
					
会長のメッセージ	<p>新型コロナウイルスの感染状況がようやく落ち着きを見せる中、できるだけ高齢者の方々の閉じこもりを無くそうと、コロナ前に行っていた行事を行っています。また、1.にも触れましたが、令和6年度は婦中熊野地区版見守り体制（福祉協力員・福祉連絡員）を発足させ連絡体制の強化を行いたい。</p>				